

ご利用案内

開所日時	月曜日～金曜日 13:00～19:00 夏・冬・春休み期間中 10:00～19:00
利用料	無料 ※体験活動の内容により 費用がかかることがあります
お休み	土曜日・日曜日・祝日・年末年始 ※土曜日は活動によって開所の日もあります
対象者	支援を必要とする洲本市内の小学生・中学生・高校生 ※保護者の方との面談後、利用を開始します
スタッフ	教員免許・保育士・心理師・ソーシャルワーカーなどの有資格者
申込方法	ご相談・見学等の申込は 電話 0799-38-6310 まで (平日10時～18時) お気軽にお問い合わせください。

場 所

〒656-0025
洲本市本町7丁目2番25号

洲本子ども第三の居場所
みらいえ



問い合わせ

TEL : 0799-38-6310 メール : contact@spo.or.jp



児童育成支援拠点事業

こどもLabo ここね



「ここね」は、
子どもたちが安心して過ごせる
「もうひとつの居場所」です。

「ここね」では、まず子どもの今の気持ちを大切にします。話したくないときは、無理に話さなくても大丈夫。遊んでもいい。誰かと過ごしてもいい。一人で過ごしてもいい。安心できる時間を過ごすことから始めます。

「朝起きられた」「ここまで来られた」「誰かと話せた」「やってみaitと思えた」「最後までやってみた」――「ここね」では、その一つひとつを大切にしながら、「自分にもできる」という自信につなげていきます。

子どもを支えるご家族も支えたい。

子どものことを考えるあまり、保護者の方が一人で悩みを抱えてしまうことはありませんか？
「どうしたらいいかわからない」
「誰に相談したらいいかわからない」
そんなときは、その子に合った方法を考えていきます。すぐに答えが見つからなくても大丈夫。一緒に考える人がいること。それも、子どもとご家族にとって大切な支えになると考えています。

「ここね」が提供する
5つの機会

1 安 心

子どもたちが安心・安全に過ごせるよう、居心地のよい環境づくりに努めています。「ここに居ていいんだ」と思ってもらえるよう、まずは子どもたちのありのままを受け入れることから始めています。

2 食 事

家庭的な温かい食事を提供しています。子どもたちの健康を支えると共に、準備や片付け等も子どもたちと行うことで、食の大切さ、みんなで食事することの楽しさを伝えています。

3 生活習慣

「ここね」では、食事、歯磨き、挨拶等の基礎的な生活習慣を整えられるようにサポートしていきます。また、友達や大人との関わり方を学び、社会性も培っています。

安心できる「ここ」があることが、
次の一歩につながる。

5 学 習

学習習慣が定着するよう、毎日スタッフによる学習支援を行っています。また、未来に活かせるよう学び方を習得していきます。

4 体 験

「やってみait」を見つけ、体験を通して、チャレンジ精神、自己肯定感、主体性、対人コミュニケーション等、「非認知能力」を育みます。

まちなかの古民家。
おばあちゃんの家のような居場所。



図書館 築100年の蔵を改修して作られた図書館。



ここねの間 一人で静かにすごせる場所。



交流スペース 「おかえり〜」と子どもたちを迎えるカフェ風の玄関土間。地域の人と自然に出会い、つながる場。



フリースペース 自分らしい時間を自由にすごせます。



学習スペース 古民家ならではの、落ち着いた空間。